

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ファーストクラスしらなみ校		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 21日 ～ 2026年 2月 21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2026年 1月 21日 ～ 2026年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習の基盤を築いていくための認知機能トレーニングをひとりひとりの内容に合わせた内容で実施している。	ひとりひとりの特徴、特性をトレーニングにて観察・課題を明確化し、必要な内容を実施している。また、それを連絡帳にて保護者へ送信し、内容把握がしやすいようにしています。	引き続き、ひとりひとりの内容に合わせた取り組みを実施していきます。保護者からニーズを聞き取り、ひとりひとりのできる力を伸ばしていきます。
2	子どもたちが安心して楽しく通所することができている。	職員や他児とのやりとりの中で自分の言いたいことを伝えたり、一人ひとりの取り組みだけでなく、集団で過ごす時間もとっていることで楽しみを得ることができていると考えます。	一人ひとりのやりたいことの肯定的受容と必要に応じたやるべきことをやる力のメリハリをつけていきつつ、楽しむことはみんなで一緒に全力で楽しむことができるよう取り組んでまいります。
3	定期的な面談、また必要に応じた保護者からの要望・ご相談に対して必要に応じて対応している。	ご相談があった時点での対応策を考え、返答。職員全体で共有し、必要事項を支援にて実施しています。	必要なことを行うためのアセスメントを行い、保護者の方のニーズに対して、必要なことを返答できる知識と子どもたちと職員との関係構築を行っていきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会が少ない。	平日では下校時間やご利用時間の違いから難しく、長期休暇や土曜日での実施となると参加が難しい方が多くおられること、また地域イベントについては当日参加できそうな状況かどうか確認してから参加しているため、表立った発表により参加の声かけはできておりません。	参加可能なイベントがあれば随時参加していき、また参加した際にはインスタグラムなどから発信してまいります。事前にお知らせ可能なイベントについてはお知らせさせていただきます。
2	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行う機会が少ない。	保護者の方のご希望を聞き取ることができていません。	ペアトレのご希望有無について聞き取りし、必要に応じてペアトレの実施が可能かどうかを検討してまいります。
3	保護者会実施による保護者同士の交流の機会、またきょうだい児同士の交流の機会などが得られていない。	それぞれのご家族のニーズにできる限り応えるため、実施まで行うことができていません。	保護者会などのご家族同士で交流する機会のニーズを聞き取り、実現可能であるかどうかを検討してまいります。必要となった際には実施ができるよう努めていきます。